

# 紙上紹介 ジェンダー平等へ、待望のオープン 平塚らいてう・女性運動資料室

この4月、平塚らいてう・女性運動資料室が東京・文京区にオープンしました。新婦人創立60年の記念事業として、「平塚らいてうの会」の協力を得ての開設です。

## 平塚らいてうコーナー

紹介動画はこちら

## 女性の共同コーナー

目を引くのは、2002年5月3日の憲法記念日、朝日新聞に出した意見広告「女性は戦争への道を許さず、憲法9条を守ります」の拡大ポスター(写真)。



平塚らいてう(1886-1971)は、元始、女性は大陽であったと言葉で知られる日本の女性運動のパイオニアで新婦人の幸ひかけ人

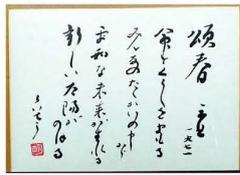
「らいてうの生涯」として6枚の写真パネルは、「生い立ち」「青鞵のころ」「女性としての立場からの社会改造」「協同自治社会をめざして」「平和のために」と続き、最後は女性たちの「画期的前進の足音を、力づくよく、たのもしく聴きなごら」「わたくしは永遠に失望しない」との「自伝、最後の言葉を紹介しています。らいてうら日本女性の訴えがきっかけとなって開かれた世界母親大会(1955年、ス



「紀要」や新婦人発行の新聞パンフレットのメッセージ」なども「平塚らいてうから」そろえています。



今、私たちが奮い立たせませす。日本の女性運動の出発点、二度と戦争はしない、「核兵器廃絶の固い決意で、さまざまとくまれてきた平和の共同と原点が浮かび上がります。



※膨大な資料を今も整理中です。貴重な資料などありましたら、提供をお願いします。

## 新婦人コーナー

新婦人は、戦前・戦後の女性の権利を求め、らいてうら各分野

の女性たちが呼びかけ、1962年に結成されました。草の根からの運動でたまたまの「当たり前」をつくり、国連NGOとして世界と連

帯してきた歩みを、年代を追って写真パネルで紹介しています(写真上①)。「結婚退職制を撤回させた」「ぞうとキリンを動物園」に「沖繩で本土復帰の先頭に」「被爆者として核兵器のない世界を」など歴史的な運動を証言ビデオ(創立60

年記念のついで)で見ることが出来ます。創立前後の貴重な資料や国際交流の一端も展示しています。創立大会に寄せた平塚らいてうの電報の実物、漫画家の石ノ森章太郎さんや手塚治虫さん協力のグッズ(写真②)、ベトナムの母と子の巡



①1960年代から2020年代のとりくみがパネルに



②ポコちゃんハンカチとアトムバッジ



## 書籍コーナー

『青鞵』復刻版を始め新婦人や女性運動ゆかりの方の著作集などが手にとって読める



## 書庫コーナー

可動式書庫8連に、創刊以来の新婦人しんぶん合本をはじめ、女性運動や地域女性史、新婦人に関する資料が

見学申し込み 公開日 毎月第2・4火曜日14時~16時 / 東京都文京区小石川5-10-20新婦人中央本部事務所1階(地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅徒歩7分) / 事前申し込み制 1週間前までにファクス03-3814-9441かメールnjlwa@shinfujin.gr.jpへ

